



02 「第28回 龍馬ハネムーンウォーク in 霧島」を開催しました

春はきりしま霧島神話の里公園桜の集いが開催されました

霧島郷土芸能の夕べを開催しました

03 始良・伊佐地域振興局補助事業の実施について

山印帳で霧島連山裾野拡大中

フォトスタンドを作製しました

04 未来予想図



未来予想図

#22

霧島神楽振興会

松木 皇君さん

霧島市で活躍される若手のおはなし。



霧島神楽振興会に所属している高校1年生松木皇君です！霧島神楽は昭和初期頃まで国宝・霧島神宮に奉納されていた神楽です。しかし、戦争や後継者不足により約80年間途絶えてしまっていました。霧島のある古民家から霧島神楽についての古文書が発見され、霧島町長をはじめとする多くの方々のご尽力で平成8年より活動を再開し、名称を「霧島神楽振興会」と改め今年で28年を迎えた神楽団体です。演目は全8座からなり、古事記・日本書紀から抜粋したものが演目となっています。毎年、夏に開催される「天孫降臨 霧島祭」をはじめその他各種イベント等に出演させていただきます。

私が霧島神楽に所属させていたのは4歳のときでした。みやまコンセールで2ヶ月に一度開催される「霧島郷土芸能の夕べ」に九面太鼓を観に行くと毎回最初にあるのが霧島神楽でした。笛や太鼓・鐘の音、きらびやかな衣装・色々な顔の面：はじめて観たときのワクワクした気持ちは今でも忘れることができません。どれも私にとっては仮面ライダーよりもアニメキャラクターよりも心惹かれるものでした。両親にお願いをし江口会長に許可も頂きお稽古を見学させていただきました。皆さんが優しく丁寧に教えてくれたのを今でも鮮明に覚えています。私は舞手として、そしてなんと父は囃子手で今年で14年目に突入しました。出演や稽古があるとその日のために学校を頑張れます。私は舞手をやる際、役に入りきること、囃子を聞くこと、楽しむことを大切にしています。ただフリを流すだけではなく丁寧に緩急をつけることで衣装が揺れたり、面で喜怒哀楽の表情を表現することで更に迫力が増します。先輩たちを、観て後ろの方でいつも一

人でひたすらにフリを覚えていました。お稽古をして舞台上に立ち、終わった後のお客様の拍手や歓声が、私たちにとって何よりものご褒美です。最近では後輩も増え、「どのようにならなければ分かりますか」「どのようや」「自分が想っていることをどのようにならなければいいか」が今の私の課題です。「霧島神楽がある：霧島九面太鼓がある：雄大な霧島連山に囲まれて生活ができる：」私は生まれ育った霧島が、言葉では言い表せないほど大好きです！『霧島から世界へ』を、モットーとし霧島神楽・霧島のことを世界中の人々に知っていただきたいです。そして、ぜひ霧島へお越しいただきその際の観光資源としても活動していく努力をします。これからも霧島の地に降りた神々の想いととも、日本の伝統芸能文化を通じての和の心を受け継ぎながら次の世代への継承を怠ることなく精進して行きます。応援してください皆様感謝の気持ちをお忘れずにこれからも活動していきます。



編集発行



〒899-6603  
鹿児島県霧島市牧園町高千穂 3878-114  
TEL:0995-78-2115 FAX:0995-78-3487





第28回龍馬ハネムーンウォーク  
in霧島を開催しました



今大会は国立公園「霧島」指定90周年の日に開催ということもあり、環境省よりご後援をいただき記念セレモニーにおいて霧島九面太鼓による演奏で盛大に開会しました。

準備期間中は、天気予報にやきもきしましたが、日が経つにつれ雨から曇りへ曇りから晴れへ：そして、当日朝は曇りとなりました。

コースは約9.2kmの「霧島温泉コース」と、約16.4kmの「みやまの森霧島神水峡コース」の2コースに約1,000名の参加者をお迎えし、今回新たな取り組みとして、キッチンカーや一般出店を募りゴール後の大会会場に華を添えていただき、さらには大会イメージソング「CANVAS（キャンバス）」を作詞作曲していただいたベルトーンの皆様にも生演奏で会場を盛り上げていただきました。

当日、イベント運営にご協力いただいた霧島市職員の皆様、ボランティアの皆様、誠にありがとうございました。ご協賛・ご後援いただいた企業、団体の皆様もお力添えありがとうございました。今後もより良いイベント作りに精進して参ります。  
(新畑)

春はきりしま神話の里公園  
「桜の集い」が開催されました



3月31日(日)、霧島神話の里公園にて桜の集いが開催されました。天候にも恵まれ、桜が美しく咲きほこる中、多くの方に足を運んでいただきました。

「ボン」という大きな音で出来上がったボン菓子の無料配布に始まり、天孫降臨霧島九面太鼓保存会、育穂会による勇壮な演奏が霧島の絶景に響き渡りました。最後は、大人も子供も一緒になってついた餅に、蒸したサツマイモが熟練の技で練りこまれた、霧島ではおなじみの郷土菓子ねったぽをご参加いただいた皆さまに味わっていただきました。当日は駐車場が満車になるほどの盛況ぶりを見せ、ロードトレインや遊覧リフト、スパーースライダーとともにたくさんの方にイベントを楽しんでいただきました。(政元)

霧島郷土芸能の夕べが開催されました

3月15日(金)に今年度最後となる霧島郷土芸能の夕べが開催されました。163名のお客様が観覧に訪れ、演舞演奏の山場では大きな拍手や歓声が上がりました。大盛況に終わりました。

令和6年度の霧島郷土芸能の夕べは、令和6年5月17日、7月5日、9月20日にみやまコンセル主ホールにて計3回開催する予定です。

世界音楽学会から「奇跡のホール」と称されたみやまコンセルで、霧島の郷土芸能を無料で観覧できるまたとない機会です。ぜひお誘い合わせのうえお越しください。  
(平川)



始良・伊佐地域振興局補助事業  
の実施について

当協会では始良・伊佐地域振興局が所管する「令和5年度地域振興推進事業」の採択を受け、令和4年度より発行している「霧島連山山印帳」をテーマに情報発信体制の整備を図る事業を実施しました。

事業では「霧島連山山印帳」を通じた霧島連山の魅力や登山ルート、山印帳の楽しみ方を紹介するWEBサイトを制作



するなどして情報発信をおこなうことで、山岳観光を通じた霧島への誘客を図っております。

今後も山印帳のスタンプ収集を目標に霧島の山々をじっくり歩く滞在型の旅の魅力をも、多くの方に伝えていけるよう引き続き努めてまいります。  
(川原)



山印帳で霧島連山裾野拡大中

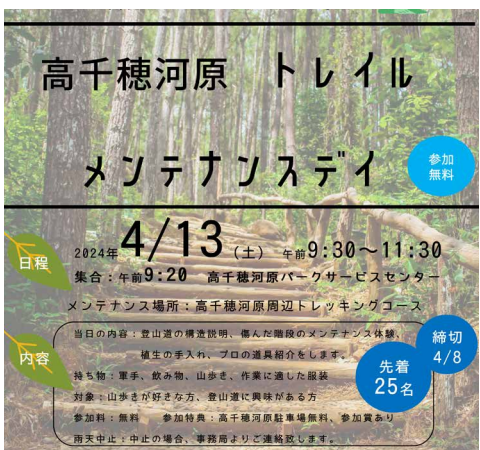
全国各地で広がりつつあるトレイルメンテナンス(登山道整備)の輪、行政と管理者と登山者が一体となってトレイルを管理していくという試みです。

そこで国立公園「霧島」指定90周年を迎えた今年、霧島でもこの新しいムーブメントを起すことができればと思いい、4月13日(土)登山道整備体験イベントを開催致します。

多くの登山客を1年中、迎えている高千穂河原。

今回は中岳探勝路と鹿ヶ原トレイルをメンテナンスする予定です。トレイルの構造、植生の手入れ、傷んだ階段、プロの道具紹介など日々整備に従事している自然公園財団高千穂支部の職員の方々に講師に体験講座を行います。

このイベントがきっかけとなり、霧島登山や登山道に興味を持っていただきましたと思います。  
(西沢)



フォトスタンド作製しました

西郷公園では、かねてよりお客様からご要望頂いております、屋外用フォトスタンドを作製いたしました。フォトスタンドを活用していただく



とにより、カメラやスマホを置いた状態で撮影することができるので、大きな西郷像と一緒にいろんなポーズでみんな揃って撮影が可能となりました。

家族づれやグループで来園されるお客様も多く西郷像と同じポーズを決めて撮影を楽しんでいたたり、お客様からフォトスタンドをほめていただいたりと、作製してよかったと感じています。これからもお客様のご要望に耳を傾けながら、素敵な思い出づくりのお手伝いができるよう努めていきたいと思います。

日当山西郷どん村から西郷公園へ移り早1年。大きな西郷像を眺めながら2度目の春を迎えました。今後も西郷公園から魅力あふれる霧島を発信してまいります。  
(下路)